

就業等相談窓口の設置・女性就業支援プログラム事業・ 悩み解決の支援プログラム事業【福岡県朝倉市】

個別事業費	3,021 千円
交付金額	1,438 千円

地域の実情と課題

・朝倉市は、農業を基幹とする地域であったため、市民の意識には「男は仕事、女は家庭」に代表される「男女の固定的性別役割分担意識が依然として残っており、男女不平等な慣習や慣行も残っている。
(令和2年市民意識調査、性別役割分担に同感する男性28.4%、女性21.4%)

・朝倉市女性の就労状況(Ｒ2国勢調査)
女性の就業率は、55.3%(15歳以上の人口23,402人 労働力人口11,956人)であり、男性の71.2%と比較して女性の就業は低い。

・朝倉市は平成29年九州北部豪雨災害を受け、その復興の鍵である地域再生に女性の力が必須である。
農地を流され就業に影響を与えたり、生活全般の悩みを抱えている女性もいる。また、朝倉市母子相談員の年間相談件数はR4年度153件、R5年度205件と増加している。様々な課題、困難を抱えている方の相談内容は、年々、複雑化・深刻化してきている。就業支援等をし、将来に向けて経済的自立が出来ることや、個人の抱える課題解決へのサポートが必要である。

事業の特徴

・男女共同参画センターあすみを開設し、就業等様々な問題・困難を抱えている方への相談窓口(電話、予約面談)を開設している。令和5年度は、雇用環境の変化に伴う不安を解消するため、さらなる相談窓口の周知を図った。

・社会参加や就業をしていない女性のための取り組みとして、個人だけでなく家族への支援も必要であることから、該当者に社会的な接点を作っていくために、家族を含めた場づくりとしての「寄り添い支援講座」を実施した。

〈事業設計〉
対象者: 社会参加や就業をしていない女性、家族
〈事業全体の概要〉
・年間を通した相談窓口設置
・相談員が公共施設や市内2地区(馬田・蜷城)のコミュニティに向き相談を受けた。 月1回程度(当事者・家族を対象)
・コロナ終息後も現状からくる新たな失業や家庭での悩みや不安を解消し、社会的自立の支援に繋がる講座「寄り添い支援講座」を5日間で8講座実施した。

〈工夫及び特色〉
・令和5年度は、さらに住民の方が相談しやすいように相談窓口をセンター以外に市内4カ所に設置した。また、5回実施した「寄り添い支援講座」のうち2回土曜日に開催した。
・福岡県子育て女性就職支援センター事業の紹介等により就業に繋がった。

事業の効果

相談者に寄り添い、悩みを傾聴し課題の整理をすることで、相談者の不安を払拭したり、日常生活において、生きやすい環境を作るための気持ちの整理に繋がるといった効果があった。
寄り添い支援講座の事業終了後のアンケートにおいても、就業への意欲が促進されたことが検証でき、講座参加者の中には、社会参加も視野にマルシェ出店をされた方もいた。

目的・目標

市では、朝倉市男女共同参画推進計画の目標の一つである「朝倉市男女共同参画センターあすみん」を開設し面接相談員を雇用のうえ、専用電話や面談(予約制)による就業相談等を実施している。相談機能充実に向けて、身近で気軽に平日いつでも相談をできる機会を増やすことで、長年続いたコロナ禍での経済的、精神的不安の解消、就業への支援等に繋げることをわらいとしたりした。女性の就業に繋げる支援プログラムでは、就職への不安の解消、社会的自立の支援に向けて意識の改革、場づくりを行うと共に、手仕事で収入に繋がる講座を実施し、社会へ関わる機会づくりを目的としている。

連携団体

- ・特定非営利活動法人 フリースペースよつば
- ・福岡県男女共同参画推進課、福岡県男女共同参画センター
- ・近隣の市町村 朝倉郡筑前町、朝倉郡東峰村、うきは市
- ・朝倉市社会福祉協議会
- ・男女共同参画ネットワーク朝倉(NPO法人家庭子どもセンター、特定非営利活動法人住みよいあさくらをめぐらす風おこしの会、翼の会朝倉市)

今後の課題

寄り添い支援講座の受講生の中で、自分の趣味を活かし社会的自立を図り起業を目指したいと考えている女性がいることが分かった。同じ思いを持つ女性がいるのではないかと考えられる。その方達を発掘し、起業するきっかけになるような応援セミナーを実施することで、社会的自立の支援に向けて意識の改革、社会へ関わる機会づくりに繋げる。

事業の概要

令和5年度「地域女性活躍推進交付金事業」連続講座

託児あり！
事前予約：8月18日まで

寄り添い支援講座

生きづらさ、働きづらさに悩む女性たちの自立と仕事への一歩に向けてサポートします。

気兼ねなく参加 9/13・10/25・11/8
ネットできる環境で、遠隔地や、コーディネーターは頼むのが苦手な方にも参加いただけます。(個別のサポートも実施)

気兼ねなく相談窓口（あすみん）
就業への不安がある方
大層や得意なこと
で悩んでいる方
事前にご予約ください

	日時	テーマ	場所
1	9月2日(土) 10:00~15:00	「基礎から学ぶ、かごバッグ」ネット販売に向けて ① 世界に一つだけのかごバッグ作り 【講師】 micorin さん	総合地域生涯学習センター 会議室2 和室 アトリエ 多目的ホール
	9月13日(水) 10:00~12:00	「生きがいの、やりがいの見つめ方」 私らしく働くためのキャリアプラン 【講師】 高倉 房子 さん	
2	13:00~15:30	「基礎から学ぶ、かごバッグ」ネット販売に向けて ② 世界に一つだけのかごバッグ仕上げ&気楽なかり馬 【講師】 micorin さん、杉浦 しのぶさん	総合地域生涯学習センター 会議室2 和室 アトリエ 多目的ホール
	10月14日(土) 10:00~12:00	「私の好きをカタチにしてみた！！」 体験談 アスバラガス農家として加工品の販売、 趣味の布小物を、ネットやミニ店舗で販売 【講師】 中野 早苗さん、初田 知子さん	
3	13:00~15:00	「ホッとする空間、癒しを求めて」 押し花で彩るLEDキャンドル 【講師】 手嶋 忍じかさん	総合地域生涯学習センター 会議室2 和室 アトリエ 多目的ホール
	10月25日(水) 10:00~15:30	「食事で免疫力アップ！みんなでランチ」 白菜キムチ、味噌を作ろう&気楽なかり馬 【講師】 持丸 葉子さん、杉浦 しのぶさん	
4	11月8日(水) 10:00~12:00	「自分探し〜自己を見つめ直して就職GET！」 【講師】 福岡県子育て女性就業支援センター コーディネーター 神吉 登志子さん	総合地域生涯学習センター 会議室2 和室 アトリエ 多目的ホール
	13:00~15:30	「自分の体と向き合おう」 元気になるストレッチ体操&気楽なかり馬 【講師】 金子 陽子さん、杉浦 しのぶさん	

【対象】 生きづらさ、働きづらさに悩んだり、新型コロナウイルス感染症拡大により、悩みを抱える方、就業への一歩を踏み出したい方、できれば全講座の受講ができる方

【定員】 15名程度（先着順） 【参加費】 無料 【材料代】 別途（内容により1000円～1500円程度）

【申込方法】 センターへ直接または電話でお申し込み下さい。 参加申込 8月1日(火)～定員に達するまで

【後援】 福岡県 粕谷部東海岸村 うきは市 粕谷市社会福祉協議会 男女共同参画ネットワーク粕谷

0PPOフリースペースよつば 【名目後援】 粕谷部筑前町

◆講座終了後、9/13・10/25・11/8は『気楽なかり馬』を設定

【申込先・お問い合わせ先】
福岡県男女共同参画センター「あすみん」
〒838-1592 福岡市東区北池田 483-1
電話 0946-28-7595



かご作り講座



押し花講座



キムチ・味噌作り講座



ストレッチ講座